

ロンドン、2017年4月11日

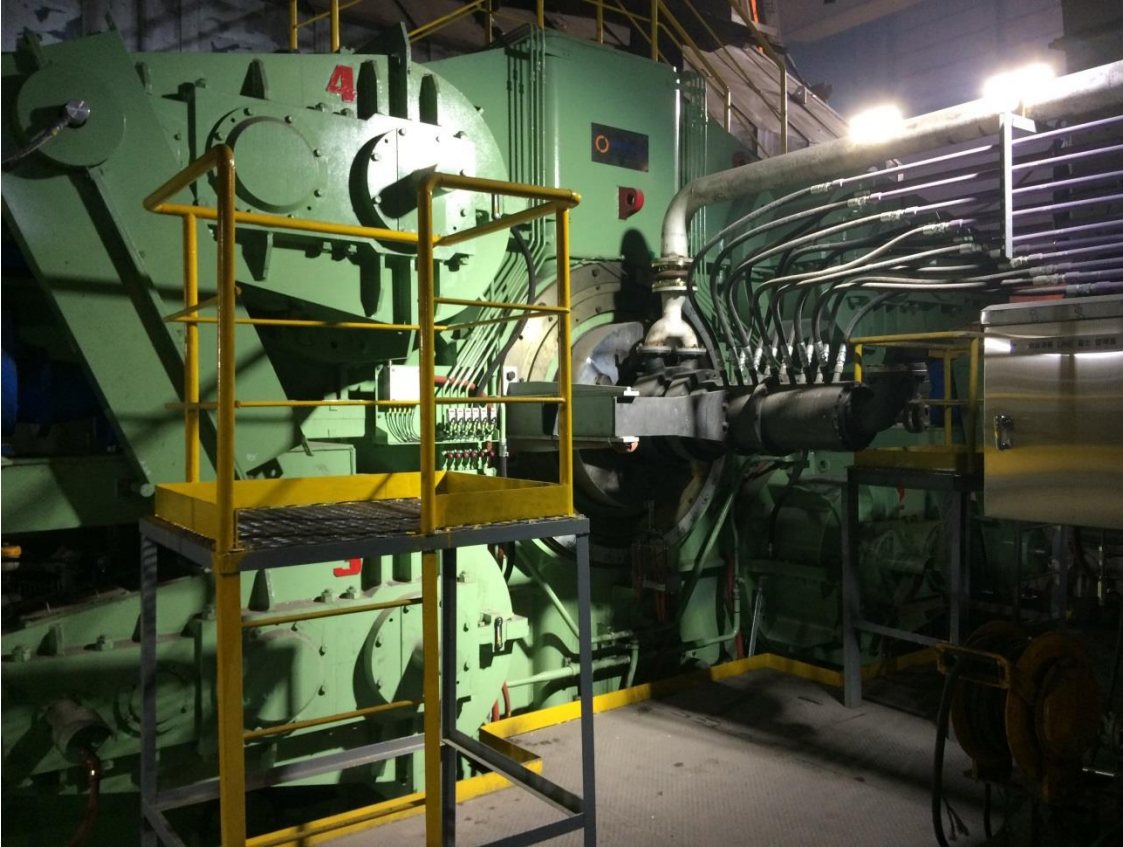
## 韓国の Posco 光陽製鉄所向け傾動装置付き転炉の近代化工事が完工し操業開始

- 緊急時用駆動装置によりほぼ 100%の稼働率を実現
- 保守が容易な長寿命設計を採用
- 将来的な転炉本体の拡大化に対応可能な余裕設計
- 停電やピーク負荷時などの重大局面で、運転要員と操業上の安全性を最大限確保する安全コンセプトを採用

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited) は、本年 1 月、韓国の Posco 光陽製鉄所第 1 工場向けの近代化工事を終了して、第 1LD (BOF) 転炉の運転が再開されました。当社は、本転炉の近代化の一環として、2015 年末に、新しい傾動装置を設置する工事を受注していました。

この傾動装置は保守が容易で長寿命設計となっており、さらに、転炉本体の将来的な拡大化に対して寸法及び性能的に対応可能な余裕をもった設計になっています。また、緊急時用駆動装置によりほぼ 100%の稼働率が実現されます。加えて、停電やピーク負荷時といった重大局面では、要員および操業上の安全性を最大限確保する特別な安全コンセプトが採用されています。

Posco は、1980 年代に建設されて寿命に達したこの転炉の完全近代化を実施しました。当社は傾動装置のエンジニアリングと納入、ならびに同装置の据付けと試運転のコンサルティングを担当し、残りの転炉構成部品は Posco が据付けを実施しました。この近代化工事は、第 1 工場の他の 2 基の転炉が操業している中で実施され、Posco と当社が適切に協力した結果、当初計画の 5 日前に完工しました。



プライメタルズ テクノロジーズが韓国の Posco 光陽製鉄所第 1 工場の第 1 転炉に納入した傾動装置。

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

[www.primetals.com/press/](http://www.primetals.com/press/)

**報道関係お問い合わせ先:**

Primetals Technologies Japan 株式会社 総務部  
〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号 新田町ビル 9 階  
TEL(03) 5765-5231

Primetals Technologies 公式ツイッター: [twitter.com/primetals](https://twitter.com/primetals)

**Primetals Technologies, Limited**  
A joint venture of Siemens, Mitsubishi Heavy Industries and Partners  
Communications  
Head: Gerlinde Djumljia

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road  
W4 5YS London  
United Kingdom

Reference number: PR2017041288jp

Page 2/3

**Primetals Technologies, Limited** は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49% です。従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト : [www.primetals.com](http://www.primetals.com)